

榎平の棚田写真コンテスト

榎平の写真コンテスト概要

募集テーマ

榎平の「棚田や農村風景」で榎平の人が見て「うれしい、楽しい」写真

作品募集締め切り 令和元年10月25日（金）必着

提出先 榎平棚田保全活動推進委員会 事務局 水土里ネット朝日町 鈴木まで

〒990-1442 朝日町大字宮宿1115 TEL 0237-67-3616/FAX 0237-67-8040

※参加申し込み、写真コンテストへの応募方法は下記をご覧ください



万作くん

主催 榎平棚田保全活動推進委員会

榎平の写真コンテストの応募

- 募集テーマ 榎平の「棚田や農村風景」で、榎平の人が見て「うれしい、楽しい」写真。
- 応募要項
 - 資格：プロ・アマチュア問わず、どなたでも応募可（棚田や農村が好きな人、年齢制限無し）
 - 応募作品：未発表作品（他のコンクール等に応募していないもの）。デジタルカメラによる応募も可とします。ただし、パソコンによる被写体の加工は不可とします。お一人様3枚まで応募可。ひとり1賞とします。
 - サイズ：カラーA4サイズにプリントして応募してください。（データでの提出は不可）
 - 応募票：写真1枚ごとに、題名、氏名、年齢、職業または学校名、連絡先、撮影場所、撮影年月を記入した応募票を添付願います
 - 作品返却：応募作品は返却しません。入選作品は、ネガ・データ等を主催者に提出いただきます。
 - 著作権：入選作品のみ著作権については主催者に帰属し、応募作品に肖像権等を有する被写体がある場合は、応募者本人が公表の承諾を得た上で応募願います。
 - 締め切り：令和元年10月25日（金）必着。
 - 審査・発表：11月に審査を行い、審査終了後、入賞者に直接通知するほか、朝日町ホームページで発表します。
 - 表彰式：12月7日の収穫感謝祭にて表彰式を行います。参加なさる方は申し込みください
 - 活用方法：入賞作品はホームページで公表するほか、主催者が棚田米袋のデザインや各種催しなどで幅広く活用させていただきます。
 - 応募先：榎平棚田保全活動推進委員会 事務局 水土里ネット朝日町 鈴木まで
〒990-1442 朝日町大字宮宿1115
TEL 0237-67-3616/FAX 0237-67-8040
- 各賞 入賞者には「榎平の棚田米」や「町特産リンゴ（ふじ）」を差し上げます。（最優秀賞1点、優秀賞3点、入選5点）

-----キリトリ-----

榎平写真コンテスト応募票

題名：	撮影場所	撮影日	年	月
ふりがな 名前：	年齢： 歳	性別：男・女	職業：	
住所：〒	—	電話番号：	携帯番号：	メールアドレス：

日本の棚田百選

主催：農林水産省構造改善局

認定：1999年7月26日 農林水産大臣

目的：我が国の中山間地域に広く分布する棚田は、その立地条件を活かした特色ある農業生産の場として国民生活に寄与しているのみならず、急峻な地形を巧みに利用した農業生産活動を通じて、国土・環境の保全、農村の美しい原風景の形成、伝統・文化の継承等多面的な機能を発揮しております。

このように棚田は国民の健康的でゆとりある生活を確保する上からも大きな役割を果たしていることから、農林水産省は、多面的機能を有している棚田について、その保全や、保全のための整備活動を推進し、農業農村に対する理解を深めるため、優れた棚田を認定することとしました。

■棚田の多様な役割

- 食料の生産
- 国土・自然環境の保全 洪水防止・土砂流亡防止など
- 水資源のかん養 水の貯留／水質浄化
- 保健・休養の場の提供 農作業体験を通じた健康・やすらぎなど
- 景観や文化資源の提供 独特の景観美／伝統的稲作技術・民族文化など
- 東北地方の選定一覧

府県名	棚田名称	よみ方	市町村名
岩手	山吹	やまぶき	一関市
宮城	沢尻	さわじり	丸森町
	西山	にしやま	栗原市
山形	榎平	くぬぎだいら	朝日町
	大蔵	おおわらび	山辺町
	四ヶ村の棚田	しかむらのたなだ	大蔵村